

衆議院農林水産委員会ニュース

平成 29. 5. 17 第 193 回国会第 12 号

5 月 17 日（水）、第 12 回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・山本農林水産大臣、松本内閣府副大臣、木原財務副大臣、齋藤農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

笹川博義君（自民）

- ・鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業における捕獲頭数増しによる不正について具体的な改善策を検討しているのか。また不正受給者から補助金返還はあったのか。
- ・農業分野の外国人雇用を進める上で、労働者の人権に配慮したGAP取得を推進することが重要ではないか。
- ・高齢者や、安全対策が不十分な旧型の農業機械に係る農作業事故についてどのように対応していくのか。

中川康洋君（公明）

- ・今後、国際水準のGAPの取得促進をどのように支援していくのか。
- ・7月に開催される北太平洋漁業委員会（NPF C）委員会会合で、サンマの資源管理についてどのような合意を目指すのか。
- ・東日本大震災を契機とした科学的根拠に基づかない我が国水産物の輸入規制について、撤廃を働きかけるべきではないか。

岸本周平君（民進）

- ・農林水産省近畿農政局OBらでつくる丹後会の総会に近畿農政局農地整備課長が出席し、農政局を代表して挨拶することは公私混同ではないか。農林水産大臣はどのように考えているのか。

岡本充功君（民進）

- ・農林水産大臣は、学校法人加計学園の獣医学部創設について、内閣総理大臣又は首相官邸の意向が働いていたとの認識はあったのか。
- ・NPO法人「美しい田園 21」のホームページに広告を掲載している会社と農林水産省との契約金額、契約方式

及び落札率はどのようになっているのか。

- ・一般社団法人「農業農村整備情報総合センター（ARIC）」の会員である団体と農林水産省との契約金額、契約方式及び落札率はどのようになっているのか。

佐々木隆博君（民進）

- ・国家戦略特区で実施される農業分野における外国人の就労解禁に対する様々な懸念について内閣府はどのように考えているのか。
- ・規制改革推進会議で林業・水産業の規制改革の検討に着手したとの報道について内閣府はどのように認識しているのか。
- ・新たな水産基本計画において養殖業への企業参入、沖合漁業の規制緩和を掲げた理由は何か。

斉藤和子君（共産）

- ・貿易統計について秘匿処理を行った過去3年の件数を伺いたい。また、秘匿処理を行う判断基準は何か。
- ・財務省は貿易統計上の秘匿処理を行った物品について他省庁に周知しているのか。
- ・人工甘味料の砂糖業界への影響について農林水産大臣はどのように考えているのか。

吉田豊史君（維新）

- ・認証制度について農林水産省はどのように認識しているのか。
- ・水産エコラベル認証を取得することのメリットは何か。
- ・我が国の水産エコラベル認証（MEL・AEL）はFAOの「海洋漁業からの漁獲物と水産物のエコラベル認証のためのガイドライン」に準拠しているのか。

2 畜産経営の安定に関する法律及び独立行政法人農畜産業振興機構法の一部を改正する法律案（内閣提出第 40 号）

- ・ 山本農林水産大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・ 参考人から意見を聴取することに協議決定しました。